

キャラクター名
佐咲 璃十 (さざき りと)

プレイヤー名

シンドローム	ブラム=ストーカー	ワークス	UGNチルドレンC	カヴァー	高校生
	ブラム=ストーカー				
オプション		年齢	16	性別	女
覚醒	死	衝動	吸血	初期侵食率	35 %
出自	双子	経験	UGNへの畏怖	邂逅	腐れ縁

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	29
肉体	2	0	0			2	行動値	13
感覚	4	0	0			4	(非装備時)	13
精神	2	1	2			5	戦闘移動	18
社会	0	0	1			1	全力移動	36

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	2		交渉		
回避	1		知覚			意志	1		調達		
運転:			芸術:			知識:			情報:	UGN	2
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
紅ノ刃	RC	7r+2	3	3		邪毒なし/1+2 (※1はマイナーで使用)
紅ノ蝕刃	RC	7r+2	4	3		邪毒: 炎×6/1+2+3
深紅ノ刃	RC	7r+2	7	15		邪毒なし/HP-5/1+2+4
深紅ノ蝕刃	RC	7r+2	8	15		邪毒: 炎×6/HP-5/1+2+3+4

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
工藤 正也 (くどう まさや)	P 連帯感	N 悔悟		
佐咲 璃十 (さざき りと)	P 幸福感	N 不安		
推奨ロイス: UGN幹部	P 誠意	N 猜疑心		
狭山 董 (さやま たけし)	P 親近感	N 不信感		
春日	P 同情	N 嫌悪		
川口 春香	P 友情	N 不安		
	P	N		

最大財産P: 2 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
ブラッドコントロール	2	2	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果:	ブラムストーカー以外判定時炎+Lv個							
紅の刃	2	1	メジャー	視界	-	対決	-	
効果:	攻: + [Lv+1]							
蝕む赤	2	1	メジャー	視界	-	対決	-	
効果:	命中で邪毒炎Lv							
ブラッドバーン	3	4	メジャー	-	-	対決	80	
効果:	攻: + [Lv*4]							
血の宴	1	3	メジャー	-	範囲 (選択)	対決	-	
効果:	1つのインゲージ内範囲攻撃 (対象選択可)							
コンセントレイト: ブラム	2	2	メジャー					
効果:	C値-Lv (下限7)							
	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

9歳の時事故に遭い、双子の兄をかばって一度死んだがオーヴァードとして目覚める。その事故で両親を失ったが、兄は助ける事ができた。事故後、璃十はUGNに保護され、兄は他県で祖父母と共に暮らして居る。兄や祖父母にはオーヴァードである事は隠して、事故の後遺症治療のため医療機関に保護されている事になっている。年に1度は面会できるものの、幼いころとは違い、いつ兄が璃十の状況に気づくか不安をつのらせている。

肌が他の子よりも白いためよく貧血を疑われる。その状況を利用して体育の授業はよくサボる。腕に巻いている包帯は、浸食率が高くなると血が滲むため。学校や友達には「事故の後遺症でちょっと・・・」とごまかしている。

[紅ノ刃] 砕けた水晶の様に形状は不揃いで、どの欠片も一辺が長く鋭い。血に染まった様に深紅に煌いている。

【ハンドアウト】 -----
PC2
ロイス: 工藤 正也 (くどう まさや)
推薦感情 P: 連帯感/N: 悔悟
カヴァー/ワークス: 高校生/UGNチルドレン
キミはUGNの施設で育てられたUGNチルドレンである。現在、昔は仲が良く同じUGNチルドレンだった工藤正也を追跡調査している。彼にはFHのエージェントではないかという疑いがある。しかし尾行中に彼を見失ってしまう。